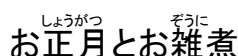


※これまでに提供した学校給食の写真は市のホームページに掲載しています。



正月は新年最初の月を指し、昔は「数え年」といってこの日にみんな1つずつ年齢を増やしました。新しい年に家にやってくると考えられていた歳神様から、家族みんなが1つの歳、つまり1年を生き抜く力を授かると考えられていたのです。お正月の行事は、新しい年の豊作や無病息災を思い、この歳神様をお迎えしてもてなす行事でした。正月料理の1つにお雑煮があります。もともとは歳神様にお供えた餅を元日の朝一番にくんだ水(若水)で煮ました。お雑煮は地域や家庭によって違いがあります。9日には給食でもお雑煮を提供します。給食のお餅は家庭と同じ形でしょうか？楽しみにしててくださいね。お餅を食べるときは、慌てず、ゆっくり、よく噛んで、食べましょう！